

社会資本整備審議会道路分科会 第12回東北地方小委員会
【議事概要】

1. 日 時

平成26年8月29日（金）10：30～12：00

2. 場 所

仙台パークビル3F ホール3会議室（TKPガーデンシティ仙台勾当台）

3. 出席者

〈委員長〉大滝 精一	東北大学大学院 経済学研究科 教授
〈委員〉大泉 太由子	（公財）東北活性化研究センター 調査研究部 専任部長兼主席研究員
大沼 賀世	（公財）致道博物館 非常勤学芸員
奥村 誠	東北大学 災害科学国際研究所 教授
浜岡 秀勝	秋田大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授
福迫 昌之	東日本国際大学 経済情報学部長 教授
渡辺 泰宏	（一社）東北経済連合会 専務理事

4. 議事内容

○審議結果

- ・ 津軽自動車道（柏～浮田）計画段階評価について、審議の結果、委員からの意見を事務局で検討の上、意見聴取を進めることでした承された。

○主な意見

- ・ 冬期交通に課題があり、JR五能線も冬期運休が多いということから、冬期の交通量など交通状況について整理されたい。
- ・ 今後、対策案を検討する際に、除雪などの維持管理費用や維持管理の容易さも含め検討すべきである。
- ・ 地震による津波被害が想定される地域であるため、防災・災害面におけるリダンダンシー確保の観点からも、早急に整備が必要である。
- ・ 災害対応の観点から、防災関係者や地域の自主防災組織などへの意見聴取もすべきではないか。
- ・ 通学時のスクールバス利用状況を確認のうえ、学校関係者への意見聴取も検討されたい。
- ・ アンケートの間3-1に、「課題はない」という選択肢を追加すべきではないか。
- ・ 前後区間が高速道路で整備されてきているため、津軽道全体についての意見も聴取すべきではないか。